



「八高・川越線中編成ワンマン運転実施に関する 解明申し入れ(その2)について」団体交渉開催!

1. 訓練等で明らかになった問題について

・カメラのレンズが汚れる問題

→川越車セ入区時に清掃を実施するが、運転の途中で汚れた際等においては、カメラ用の清掃用具を搭載するので、必要に応じて運転士が清掃を実施して欲しい。

・太陽光等により映像が見にくくなる問題や最後部ドア付近の乗降が見にくい問題

→基本的に着座してカメラの前後を切替える等の対応をして欲しい。

・E231系でドア再開閉時に誤ってホームと反対側のドアの再開閉ボタンを操作してしまった際に、誤って扱った側のカメラに切り替わってしまう問題

→仕様であり改修できない。映像が扱った側に寄るので、そこで判断して欲しい。

・カメラの画角についての問題

→死角はあるが、お客さまの乗降を確認するためのカメラであり、現状で問題ない。

・荷挟まり時にカメラの映像では判別しづらい問題

→お客さまの挙動で判断すると共に、カメラの前後切替え等で対応して欲しい。

・起動開始後モニターの映像が消えてしまいホーム上の状態が分からなくなる問題

→発車時にモニターを再確認することで、ホーム上の安全を確認して欲しい。

・ホーム検知装置不具合の問題

→12/6現在、30件発生しており、その内の23件が同編成で発生している。

原因究明のためにセンサーと制御装置を付け替えて以降、同事象は発生していない。

2. お身体の不自由なお客さま対応について

・運転士が対応する場合

→駅社員不在の時間帯等に事前連絡なく急遽お客さまがご乗車される場合等。

・運転士と駅社員等とのやり取り(引継ぎ)方法およびフロー

→対面で行う場合や指令を介して行うことになる。フローについては今後作成する。

3. タブレット関連について

・アプリを複数立ち上げると、自動放送による乗換案内ができなくなる問題

→DTACと乗換案内のアプリを同時に立ち上げると自動放送ができなくなる事象については、ワンマン運転開始までにアプリの改修を行い解決する予定である。

・タブレットの充電について

→詰所や予備バッテリーを活用して対応して欲しい。

4. 拝島駅ホームドアについて

・撤去した理由

→試行期間が終了し、維持コストが掛かるため撤去した。

5. 旅客からの暴力行為発生時の対応について

・実施した対策

→車内の防犯カメラを増備したので抑止力になる。

・対応に対する教育

→配布しているトラブル対応ハンドブックを各自が読んで、それに則って対応して欲しい。

実施ありきで準備不足・安全軽視の会社姿勢が露呈!

安心して働ける労働環境を創り出すために、具体論を議論していこう!